


「病院図書館での リポジトリ導入事例」

日本赤十字社医療センター医学図書室
天野いづみ

 日本赤十字社 人間を救うのは、人間だ。 Together for humanity
Japanese Red Cross Society

2012/8/26 MIS29

1

背景

- ①大学や病院図書館からの「日赤医学」冊子体の「寄贈」リクエストと電子化の要望が増えてきた。
- ②赤十字関連団体発行資料は、病院すべてに寄贈されるわけではなく、収集が困難。
 - a.病院職能団体、b.血液事業部、c.学園(看護大学)等
(薬剤師、検査技師、放射線技師、栄養士、図書室担当)
- ③各病院において、職員の業績集の必要性が求められてきた。
- ④他の赤十字病院発行紀要の文献複写受付(ILL)が増えた。

 Japanese Red Cross Society 2

目的

- ①「日赤医学」を電子ファイルで保存・公開する。
- ②赤十字関連団体の発行誌の保管・利用する。
- ③職員業績集として利用する。
- ④各赤十字病院から送られてくる病院紀要について
 - a.書架のスペースを減らす。
 - b.ILL受付件数を減らす。

2012/8/26 MS29



方法：公開までの準備

| | | | |
|--------|--------|---|------------------------|
| 2007年～ | | 「日赤医学」の電子化を本社に要請 | 毎年、医学会の担当者が交代するたびに依頼 |
| 2009年 | 7月6-7日 | 第80回日本医学図書館協会総会(和光市:国立保健医療科学院) | |
| | 11月11日 | 第5回DRFワークショップ「2009年、いま改めてリポジトリ」(3) (第12回図書館総合展:横浜) | |
| 2011年 | 7月16日 | 日赤図書室協議会研修会(日本赤十字社) | まず図書室担当者に紹介、理解してもらう! |
| | 8月 | 機関リポジトリ見積依頼(200GBまで、データ登録含) | |
| | 10月16日 | リポジトリ説明会(NII) | “教育機関”へのJC提供。病院での利用の打診 |
| | 11月10日 | 第8回デジタルリポジトリ連合全国ワークショップ(第13回図書館総合展:横浜) | |
| 2012年 | 12月27日 | JAIRO Cloud申請郵送(本社) | 本社の担当者に紹介、理解してもらう |
| | 1月4日 | JAIRO Cloud申請受理 | 大学ではないが、目的は同様であるので受理 |
| | 1月11日 | 「JAIRO Cloud(共用リポジトリ)システム講習会」(NII)10機関17名 | |
| | 4月4日 | JAIRO Cloud環境設定完了・引き渡し 公開準備:登録IP施設内での登録、レイアウト | 本社の担当者も参加させる |
| | 6月26日 | 試験公開9:30～(574件登録) | 一人で登録 |
| | 7月10日 | 公開(8月24日現在1,468件登録) | |
| | | | |

①「日赤医学」公開

「日赤医学」(0387-1215)

a. 日本赤十字社医学会 発行

b. 年2回発行

No.1(学会抄録集号)

シンポジウム、要望演題、一般口演、
ポスター等、**868演題発表予定**

No.2(優秀演題号)

c. 公開に際し投稿規定の改訂を依頼

d. 担当病院は、原稿をPDFファイルにてファイルで提出、登録が義務となった。



2012/8/26 MIS29

Japanese Red Cross Society 5

②赤十字関連団体発行誌

各施設の図書室担当者に連絡をし、各部署の部長、技師長に説明し各団体で検討中。

a. 職能団体(医療事業部)

「日赤検査」日赤検査技師会(大阪)

「日赤放射線技師会電子会誌」

日赤放射線技師会(深谷)

「日赤薬剤師」日赤薬剤師会(武蔵野)

「日赤栄養」日赤栄養士会(成田)

「日赤図書館雑誌」日赤図書室協議会(成田)

b. 他部署(本社血液事業部・血液センター)

「血液事業」メディカルオンライン収録



2012/8/26 MIS29

Japanese Red Cross Society 6

②赤十字関連団体発行誌

c. 学校法人 日本赤十字学園 全国に6看護大学



学園本部にも説明済み。大学により事情もあるが、医療事業部としては、参加の希望があれば、利用していただく体制は整えてあります！

2012/8/26 MIS29

<http://www.jrc.ac.jp/>



結果：①「日赤医学」／②関連団体



2012/8/26
<http://www.jrc.ac.jp/>

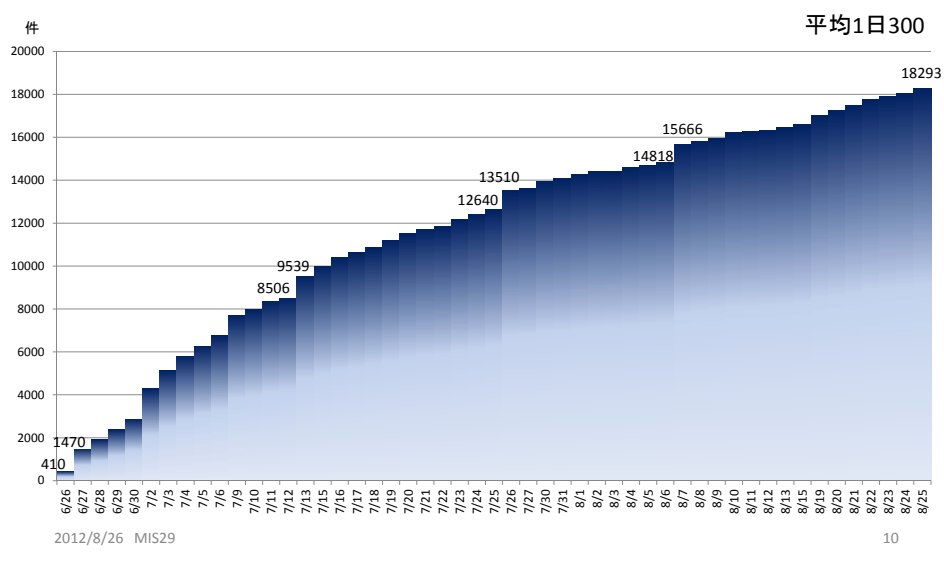
Japanese Red Cross Society 8

結果: ①「日赤医学」／②関連団体

The screenshot shows the JRC website interface. At the top, there's a header with the JRC logo and '赤十字リポジトリ' (Red Cross Repository). Below the header, there's a search bar and a list of search results. The results include various documents and reports, with dates ranging from 2012-06-22 to 2012-08-24. The interface is in Japanese and includes navigation menus and a sidebar with additional links.

http://www.jrc.ac.jp/

カウンター



リンクリゾルバ

雑誌名から検索 / 分野から検索 / 詳細検索 / 巻・号・頁から検索

0-9 A B C D E E F G H I J K L M N O P Q R R S I U V W X Y Z Others
あ い う え お き く は こ さ し す て ま ち の っ と な に む ね の
は ひ ふ へ ほ ま み む め も や ゆ り ろ り ゐ れ ゐ れ の ぬ

タイトル: で始まる を含む

電子ジャーナル購読 / 冊子付随電子ジャーナル / 契約中止後のアーカイバルアクセス / 電子ブック購読

ヒット件数: 1
簡易表示 | 詳細表示

日赤医学 [0387-1215]
フルテキストが利用できる病院
を見る:
* 無料公開
Red Cross
Repository

フルテキストが利用できる病院
冊子付随電子ジャーナル | 50(98)+ 伊達 40(88)+ 鎌路 8(55)+ 八戸 29(76)+ 仙台 48(1)(96)+ 49(1),54(2-3),55(2-3),56(1)(70)+ 石巻 43(3-4)(91),44(3-4),45(3),46(3),47+49,50(1-2)51(1),52,53(1),54(1-3),55,57+60,61(1)+ 秋田 51(1)(99),52(1),53(1),54(1-3),55(1-3),56(2),57(1),59(1)(707)// 六田原 50(700)+63(11)// 前橋 23(70),27,28,30-33,34(3-4),35(3-4),36,37(4),38(3-4),40(3-4),41(3-4),42(1-2,4),43,44(1-3),45-47,48(2-3),49,50(2-3)+ 丸 17(3)(65)+51(2),52(1),53+医療セ
所蔵を確認する:
NACSIS 8(55)+7,58(2),59,60(1-2),61(1)(709)+ 成田 42(90)+13,45+ みなと 29(1-2)(77),41(3-4),42(3),44(3),46(1,3),47(1),48(1),53-60,61(1),62(10)// 長岡 8(55)+ 長野 37(85)+ 高松 42(90)+46,49+岐阜 42(90)+ 静岡 8(55)-13,14(2-6),15-16,17(2-14),18-33,34(3-4),35-37,38(3-4),39-53,54(1-3),55(1-3),56(1-2),57(1-2),58(1-2),59(1),60(1-2),61(1-2),62(1),63(1)+名1 24(71)+ 名2 42(90)+ 伊勢 <24(71)+> 宇2 42(90)+46,47(3),48(1-3),49(1),50(2-3),51(1),52(1),53(1-3),54(1-3),55(1-3),56(1-2),57(2),58-59,60(1-2),61(1)(709)// 大塚 8(55)+ 高橋 8(55)+4(72)// 姫路 41(89)+ 和歌山 8(55)+9,10(2-4),11(2-4),12-15,16(1-2),17-32,33(3-4),34(3-4),35,36(3-4),37(3-4),38,39(3-4),40,41(3-4),42(3-4),43(3-4),44-45,46(1,3-4),47-48,49(2-3),50-53,54(2-3),55(1-3),56(1-2),57(2),58(1-2),59(1-2),60(1-2),61+ 三原 50(1)(98),52(1),54(1-3),55(1-2),57(2),58(1-2)(708)// 鳥取 1(46)+ 松江 36(84)+ 益田 21(1)(68),22(1),24(1),25(1),26(3),27(1),28(1-2),29(1-2),30(1-2),31(1-2),32(1-2),33(1-2),35(1),36(1),37(1),38(1),39(1),41(1),42(1),43(1),44(1),46(1),47(1),48(1),49(1),50+ 岡山 50(98)+ 広島 <45(93)+> 高松 17(64)+ 松山 8(55)-10,13(1),14-15,16(4),18(1),19,20(1),31(1-2),32(1-2),33(4),34(1-3),35(3-4),36-40,41(3-4),42(3-4),43(3-4),44-46,47(1-3),48-55,56(1),57(1-2),58(2),59(1-2),60(1-2),61(1),62(1)+ 高知 13(60),26-60(78)// 福岡 51(1,3)(99),52-53,54(1,3),55-56,57(1-2),58(1-2),59(1),60+ 北看護大 54(1)(72),55(1),56(1-2),57(1),58(2)(708)//

日本赤十字社医学会総会

学会日時: 2012.10.17-18(高松)

学会担当の高松日赤からの発案

- 「日赤医学」(抄録集)を持参しないため、学会当日、A6版のプログラムを配布する。その中に、右のページを挿入し、携帯・スマートフォンからQRコードでリポジトリにアクセスし、自分の抄録を確認できる。
- 学会抄録集印刷完成～学会までの2週間前、リポジトリに一括登録させる。
- ブースにPCを用意し、リポジトリを紹介する。
- ポスターも学会場に貼り「赤十字リポジトリ」をPRする。

Red Cross Repository 日本赤十字社

赤十字リポジトリ

～赤十字リポジトリに掲載する資料と目的は？～

1. 査読済の研究誌・記事の利用促進・成果公開
2. ご自分の投稿論文を無料公開 (学術誌・商業誌への投稿論文)
3. 「日赤医学」が電子ファイル形式にて「赤十字リポジトリ」で無料公開!

目 的 生まる **引用** される **検索** される **成果一覧** を作る

論文を無料で広く公開することで、出版された学術成果が研究者の目に止まりやすくなります。

Web上から無料でアクセスできる論文 (OA論文) は、認証読者しか読むことのできる論文は少なく、閲覧可能な論文は増えます。

リポジトリでは、メタデータ(キーワードなど)を作成するため、研究成果がより検索されやすくなります。

リポジトリを利用することで、研究成果を広く公開し、研究成果をより検索されやすくなります。

※本学会の開催要項(38頁)P.146-148に「学術成果発表ポスターコース」について詳しく記載されています。

共同発案 日本赤十字社 事務局 医療事業部 企画課管理係
Tel: 03-3437-7501 申込: <https://redcross.repo.nii.ac.jp/>

第48回 日赤医学会 抄録集を公開中

赤十字リポジトリ

2012/8/26 MIS29

③業績集として利用する

「広島赤十字・原爆病院業績集」
 「松江赤十字病院医学雑誌」「熊本赤十字病院診療部業績集」:
 職員の他誌への投稿論文を全文掲載(別刷→PDF)

The screenshot shows the WEKO system interface. On the left is a navigation tree with '50 静岡赤十字病院' selected. The main area displays an 'アイテムリスト' (Item List) for '50 静岡赤十字病院' with 21 items. A callout box points to the '概要' (Summary) column, stating: 「「概要」は表紙から奥付まで順番に掲載」. Another callout points to the '業績' (Achievement) column, stating: 「「概要」とは、「ツリー」を分けて業績を掲載」. A specific item is highlighted: '175 涙腺に発生した多形性腺腫内癌の1症例', with authors listed as 後藤 務, 八木 弥八, 大塚 証一, 根本 奏子, 笠原 正男, 田代 和弘, 渡辺 是久, and a reference to 日本臨床細胞学会雑誌, 40(S2), 398 (2001-09).

④赤十字病院の紀要

「徳島赤十字病院医学雑誌」ほか
 実際の数把握できていない。

The screenshot shows the website for Tokushima Red Cross Hospital. A table lists medical journals from 2007 to 2012. A callout box highlights the 2012 journal entry: '2012年 Vol.17 no.1' with the title '【原著】当院における瞼径ヘルニア修復術の変遷と現状'. The callout text says: 'ホームページで公開している施設がある。徳島は、PDFとホームページ両方掲載を希望。' Below the callout, a list of authors is provided: 松岡 裕, 石倉 久嗣, 蔵本 俊輔, 松本 大造, 古川 尊子, 木原 歩美, 浜田 陽子, 湯浅 康弘, 沖津 宏, 木村 秀, 阪田 章聖, and the reference: 徳島赤十字病院医学雑誌, 17(1), 1-5 (2012-03-25), 徳島赤十字病院, pdf001322.

問題点

- 各施設では、業績集としての要求が多いが、学会・出版社が承認しない論文が多く、業績を全て公開できない。
- 査読前、後の原稿を保管している臨床医がいるか？
- 医学論文では、患者さんを特定できる画像等が使われていることがあるので、論文・学会発表の際に事前に患者さんに許可を得る事が大切である。
- 「日赤医学」のバックナンバーは誰が登録するのか？
- 図書館員はシステムに詳しくない。JAIRO Cloud:例

2012/8/26 MIS29

Japanese
Red Cross Society 15

NII: JAIRO Cloudを利用

論文を登録する際に、アイテムタイプを選択して登録をする。
大学向けにつくられているので、病院向けにアイテムタイプを作成した。

WEKO

トップ アイテム登録 ワークフロー ランキング

アイテムタイプ選択 → ファイル選択 → メタデータ入力 → リンク設定 → 確認

アイテムタイプを選択してください

学術雑誌論文 / Journal Article
学術雑誌論文 / Journal Article
紀要論文 / Departmental Bulletin Paper
会議発表論文 / Conference Paper
一般雑誌記事 / Article
会議発表用資料 / Presentation
学位論文 / Thesis or Dissertation
報告書 / Research Paper
図書 / Book
図書の一部 / Book
その他 / Others
抄録 / Abstract
巻頭言・挨拶 / Foreword
症例・事例報告 / Case Reports
学会・研究会参加報告 / Reports
院内研究会記録 / Meeting Study Records
講演 / Special Lecture

カレントアウェアネス-災害

宮城県仙台市のリアス・アーク美術館
文部科学省、「東日本大震災からの復旧
コンテンツ緊急電子化事業が出版社から
情報処理推進機構(IPA)、震災後の企業
福島大学附属図書館が「震災関連資料に

のまとめ(第二次報告書)」を公表
対が可能な
追加

2012/8/26 MIS29

Japanese Red Cross Society 16

Japanese Red Cross Society

CiNiiへの反映

追加したアイテムタイプのマッピング設定を行う。

WEKO

[アイテムタイプ](#) / [アイテム管理](#) / [シリー編集](#) / [直読承認](#) / [インポート](#) / [ログ解析](#) / [管理](#) / [ブロックスタイル](#)

[アイテムタイプ選択](#) → [マッピング設定](#) → [マッピング設定確認](#)

アイテムタイプ: **症例・事例報告** / Case Reports | Technical Report

| メタデータ名 | 入力タイプ | Dublin Core | JuNii2 | 表示言語 |
|----------------|---------|--------------|-------------|------|
| その他(別言語等)のタイトル | テキスト | title | alternative | 指定なし |
| 著者 | 氏名 | creator | creator | 指定なし |
| 著者別名 | 氏名 | 未設定 | 未設定 | 指定なし |
| 著者ID | テキスト | 未設定 | identifier | 指定なし |
| 抄録 | テキストエリア | 未設定 | description | 指定なし |
| 内容記述 | テキストエリア | 未設定 | description | 指定なし |
| 書誌情報 | 雑誌名 | identifier | jtitle | 日本語 |
| | 雑誌名(英) | | jtitle | 英語 |
| | 巻 | | volume | 指定なし |
| | 号 | | issue | 指定なし |
| | 開始ページ | | spage | 指定なし |
| | 終了ページ | | epage | 指定なし |
| 発行年 | | dateofissued | 指定なし | |

2012/8/26 MIS29 17

まとめ

- 職能団体の会長に相談に行くと、「図書室ってこんなことやってるの?!」とびっくりして、見直してくれる。
- “赤十字”であっても、別部署の団体が一緒に事業を行うことは珍しいため、「赤十字リポジトリ」をきっかけに横の繋がりができるように、少しずつ参加を呼び掛けていきたい。

日本赤十字社

- 医療事業部: 92病院・健康管理センター等
- 血液事業部: 血液センター
- 総務部: 企画広報室・情報プラザ(赤十字関連資料室)

日本赤十字学園、日本赤十字社幹部看護師研修センター等